

権限と引き継ぎ キット

誰に何の権限を渡すか、担当者が変わるときに何を先にやるかを、上から埋めていく8枚

この8枚でできること

- ☐ 管理者を誰にするかを、全員ぶん決めて書き残せる
- ☐ 担当者が辞めても管理画面に入れなくなる事故を、在職中に防げる
- ☐ 店舗ごとのアカウントをグループで束ねるか判断できる
- ☐ 外注先や代理店に、渡す権限と渡さない権限を線引きできる

使う順番

2ページで割り当て → 3ページの例と見比べる → 4ページで戻せないことを確認 → 5ページで追加 → 店舗が複数なら6ページ → 担当が変わるときは7ページ → 四半期ごとに8ページ。

目次

2	権限の割り当て表 4種類の違い、迷ったときの1問、管理者だけがでること、自分の割り当て欄
3	割り当ての例 12業種 管理者2人と運用担当者の置き方。アカウントを店舗ごとに分けるか
4	取り返しのつかないこと、止まること 譲れない、作り直せない、名義のカードで止まるなど12項目
5	メンバー追加の記録表と、入れないときの原因 URLの発行記録、6つの症状と直し方、上限の数字
6	グループの判断と設定シート 一括でできること、できないこと、通数の見積もり、グループの権限
7	引き継ぎの手順と、代理店への確認文 4つの順番、一緒に見直す4か所、そのまま送れる確認文
8	外に任せるときの線引きと、運用の3つの決まり 渡さない3つ、四半期ごとの点検表、外注先に渡した権限の記録

数字と決まりの出どころ

この資料の決まりと数字は、講座の記事本文に書いたものだけです（記事の確認時点。権限の比較表は管理画面の［メンバーを追加］で2026年9月14日時点、ほかは公式マニュアル）。権限の比較表は公式マニュアルの権限管理のページには載っておらず、管理画面の［メンバーを追加］で最初に出てくる表から起こしています。仕様は変わることがあるので、気になったら管理画面と公式マニュアルを開いてください。

権限の割り当て表

決めるのは、管理者にするかどうかの1つだけ

権限	できないこと	向いている人
管理者	なし。すべて使える	経営者、店長、運用リーダー
運用担当者	メンバー管理と、有料サービス・お支払い方法の管理	実際に手を動かす現場のスタッフ
運用担当者 (配信権限なし)	上の2つに加えて、メッセージ配信、LINE VOOMへの投稿	配信はしないが、数字を見て報告する人
運用担当者 (分析の閲覧権限なし)	上の2つに加えて、分析の閲覧	配信は任せたいが、実際の数字は見せたくない外注先

迷ったらこの1問

その人が辞めたあとも、代わりの人を自分で追加できるようにしておきたいか → はいなら管理者、いいえなら運用担当者。**管理者は必ず2人以上**。迷ったら弱いほうから始める（あとから変えられる）。

管理者だけができること

メンバーの追加、権限の変更、削除／有料サービス・お支払い方法の管理（プランの変更も）／アカウント認証のリクエスト／LINE Tagの利用開始／グループの作成

自分のアカウントの割り当て

名前	役割	権限（○で囲む）	追加した日	外す予定
		管理者／運用担当者／配信なし／分析なし		
		管理者／運用担当者／配信なし／分析なし		
		管理者／運用担当者／配信なし／分析なし		
		管理者／運用担当者／配信なし／分析なし		
		管理者／運用担当者／配信なし／分析なし		
		管理者／運用担当者／配信なし／分析なし		

確かめること	はい／いいえ
管理者が2人以上いる	
管理者のうち少なくとも1人は、会社として持っているメールアドレスで作ったビジネスIDでログインしている	
外注先は運用担当者のどれかで、管理者にしていない	
プランの変更や支払い方法の登録を任せたい人は、管理者になっている（運用担当者の3種類はどれも触れない）	

割り当ての例 12業種 どの店にも、管理者が2人いる

どれも架空の店の例です。共通しているのは、管理者を必ず2人置くこと、現場のスタッフは運用担当者、外に頼むなら運用担当者（分析の閲覧権限なし）にすることです。

業種	管理者（2人以上）	運用担当者	ほかの権限	分け方
美容室 3店舗	オーナー、本部の運用リーダー	各店の店長	なし	店舗ごとに分ける
整体院 2院	院長、副院長	受付スタッフ	なし	院ごとに分ける
学習塾	塾長、教室長	事務スタッフ	本部の報告係 → 配信権限なし	1つ
工務店	社長、営業部長	営業事務	制作会社 → 分析の閲覧権限なし	1つ
通販の 雑貨店	代表、店長	商品担当	配信を頼むライター → 分析の閲覧権限なし	1つ
カフェ 5店舗	オーナー、エリア長	各店の店長	なし	店舗ごと +グループ
歯科医院	院長、事務長	受付スタッフ	なし	1つ
ペット サロン	オーナー、店長	トリマー	なし	1つ
英会話 教室	代表、教室長	講師	報告だけする本部 → 配信権限なし	1つ
花屋	店主、家族の共同経営者	アルバイト	なし	1つ
税理士 事務所	所長、副所長	事務スタッフ	配信を頼む外注先 → 分析の閲覧権限なし	1つ
ジム 6店舗	代表、運営部長	各店の店長	なし	店舗ごと +グループ

アカウントを店舗ごとに分けるか

状況	判断
友だちが店舗をまたいで来ない（来店する店が決まっている。美容室や整体）	店舗ごとに分ける
どの店舗でも使える商材	1つで足りる。分けるほど配信の手間と料金が増える
分けたアカウントが5つ以上ある	グループを作る価値がある（6ページ）
配信の内容が店舗ごとに毎回違う	グループにしても手間は減らない。共通のキャンペーンだけグループで流す

取り返しのつかないこと、止まること 12項目。ここだけは先に読む

いちばん多い事故は、担当者が辞めて誰も管理画面に入れなくなり、直す方法がない、というものです。最大の予防策は権限の設定ではなく、**個人のものではないメールアドレスでアカウントを作っておくこと**です。

取り返しのつかないこと、止まること	先にやること
アカウントを譲る機能はない	新しい人を追加して古い人を外す形でしか引き継げない
管理者が1人で、その人が使えなくなると誰もメンバーを追加できない	管理者を2人以上にしておく。復旧の手段がない
自分を外したとき、ほかに管理者がいなければ誰も管理できなくなる	外す前に、別の管理者がいることを確かめる
アカウントを削除すると、すべての友だちが削除される。新しいアカウントに友だちは引き継げない	作り直しで解決しようとしな。まず権限の付け替えを考える
削除すると分析と請求以外の機能が使えなくなり、3か月経つと分析データも含めて全部消える	月の途中で削除しても返金はない
Messaging APIのプロバイダーは後で変更できない	まだなら、会社として持っているプロバイダーを選ぶ
前任の個人名義のカードのままだと、退職と同時に決済が止まる	決済が止まると有料プランが維持できず、配信ができなくなる
配信は取り消せない	送る前にもう1人が見る。テスト配信を別の人の端末にも送る
グループのExcel一括更新で、空白でアップロードした項目は削除される	現在の設定をダウンロードしてから、その上を書き換える。列の追加と削除も禁止
グループの予約配信を数時間前に解除や編集すると、一部のアカウントで配信されてしまうことがある	止めるなら早めに
認定セールスパートナー（代理店）が開設や管理をしているアカウントは、自分の管理画面から変えられない項目がある	契約を切り替える前に、どの権限が自分側にあるかを確認する
管理画面に操作の履歴を一覧で見る機能はない	ルールは人の側で持つ（8ページの3つ）

前任者と連絡が取れないとき → 残っている管理者がいれば、その人が前任を削除できます。管理者が前任1人だけだった場合は、自分たちで解決する方法がなく、LINEヤフーの問い合わせ窓口に相談することになります。

今のアカウントの状態

確かめること	今の状態
アカウントを作ったメールアドレスは、会社として持っているものか	
お支払い方法のカードは、会社の名義か	
Messaging APIのプロバイダーは、会社として持っているものか（未使用なら空欄）	
代理店に開設してもらったアカウントか（7ページの確認文）	

メンバー追加の記録表と、入れないときの原因

1本のURLで入れるのは1人だけ

〔設定〕 > 〔権限管理〕 > 〔メンバーの追加〕 → 権限の種類を選ぶ → 〔URLを発行〕 → メールなどで相手に渡す。相手がURLを開いてログインするとメンバーに加わります。変更と削除は一覧の〔変更〕から。スマートフォンの管理アプリでも〔設定〕 > 〔権限〕で同じことができますが、URLを送る作業があるのでパソコンのほうが手数は少なくて済みます。

引っかけやすい決まり	中身
有効期限	発行から24時間で失効
使える人数	1回の発行につき1人だけ。5人に渡したいなら5回発行する
相手側の準備	相手もLINEログイン用のメールアドレスを設定しておく。電話番号だけで使っている人は未設定のことがある

URLの発行記録

渡す人	権限	発行した日時	相手のメール アドレス設定済み	失効の日時 (発行から24時間)	入れたか

追加できないときの原因

症状	原因と直し方
URLを開いても何も起きない	24時間を過ぎて失効している。発行し直す
2人目が入れない	1回の発行につき1人。人数分だけ発行する
相手がログインで止まる	相手のLINEにメールアドレスが未設定
追加のボタンが出てこない	自分が管理者ではない
これ以上追加できない	1アカウント100人の上限（権限の種類を問わず）
どれにも当てはまらない	ブラウザを変えて試す（別のログインが残っていることがある）

上限の数字

何の上限か	数	何の上限か	数
1アカウントのメンバー	100人	1人が管理できるグループ	100個
1人が管理できるアカウント	100個	1グループのメンバー	50人
1グループのアカウント	5,000個		

グループの判断と設定シート

全店舗に同じ内容を出すときに効く

アカウントリストのページで「グループ」タブ → 「作成」。Web版の管理画面だけで、アプリからは作れません。作れるのは管理者だけで、サービス対象の国や地域が違うアカウントは同じグループに入れられません。

作成時の項目	決まり	自分の設定
グループ名	50文字まで。あとから変えられる 例 → 「駅前エリア 美容室3店舗」	
アカウントの追加	1グループに5,000アカウントまで	
メンバーと権限	50人まで。作成時には追加できない	

一括でできること

メッセージの一括配信（失敗したアカウントの一覧が出る）／応答メッセージ、クーポン、あいさつメッセージ、リッチメニューの一括設定／アカウント設定とビジネスプロフィールのExcelでの一括更新／友だち追加用QRコードの一括ダウンロード（作成から24時間）／分析のCSVエクスポート

一括でできないこと

絞り込み配信、テスト配信、LINE VOOMへの同時投稿、ターゲット推計／予約配信は同時に100件まで（超えると今すぐ配信も予約配信もできない）／応答メッセージの一覧からのオンオフ、登録済みキーワードと重なる設定／クーポンの抽選とシェア、有効なクーポンの削除／表示期間が重なり表示がオンのものがあるリッチメニュー

テスト配信ができないので、代表の1店舗で単体のテスト配信を通してから、同じ内容をグループで流します。

グループ配信の通数の見積もり

グループそのものに料金はかかりません。ただし配信の通数は、所属している各アカウントで数えられます。

アカウント（店舗）	1回の配信で送る人数	その月の残りの無料通数

グループの権限と分析の取り出し期間

グループの権限	できないこと
グループ管理者（本部向き）	なし
グループ運用管理者（店長向き）	グループアカウント管理とグループユーザー管理
グループ運用担当者（配信権限なし）	上に加えて、一括配信
グループ運用担当者（分析権限なし）	上に加えて、分析の閲覧

CSVで遡れる期間 → すべて60日以内（クーポンは含まれない）、友だち397日、メッセージ60日、チャット397日、予約396日。エクスポートしたファイルは1週間だけダウンロードできるので、月次で手元に落とします。

引き継ぎの手順と、代理店への確認文

前任の権限を後任へ移すボタンはない

#	やること（この順番で）	やった日
1	前任がまだ管理画面に入れるうちに、後任を管理者として追加する 前任が辞めてからでは、誰もメンバーを追加できない	
2	後任がログインできたことを確かめる	
3	確かめてから、前任を削除する 忘れると、辞めた人が友だちの情報とチャットを見られる状態が続く	
4	登録情報とお支払い方法の名義を見直す 下の4か所	

権限のほかに、一緒に見直す4か所

見直す場所	なぜ	見た
〔設定〕＞〔登録情報〕	前任の個人の連絡先が入っていることがある	
〔設定〕＞〔利用と請求〕のお支払い方法	前任の個人名義のカードだと、退職と同時に決済が止まる。気づくのは送ろうとした日	
〔設定〕＞〔Messaging API〕のプロバイダー	外部ツールと連携しているときの接続元。後で変更できない	
連携している外部ツールのログイン	LINE側の権限を外しても、ツール側のアカウントは残る	

すでに個人のLINEアカウントやメールアドレスで作ってしまっている場合も、同じ手順で直せます。会社のメールアドレスでビジネスIDを作り、そのユーザーを管理者として追加し、個人のほうを外します。

代理店に開設してもらったときの確認文

〇〇様

いつもお世話になっております。〇〇の〇〇です。

LINE公式アカウントの運用体制を見直しており、2点確認させてください。

1. 弊社のアカウントは、御社で開設または管理していただいているものでしょうか。

2. 弊社側の管理者は誰になっていますでしょうか。

御社が開設や管理をしているアカウントは、弊社の管理画面から変えられない項目があると伺いました。契約の見直しの前に、どの権限が弊社側にあるかを把握しておきたいと考えております。

お手数ですが、ご確認をお願いいたします。

外に任せるときの線引きと、運用の3つの決まり

履歴が見られないので、ルールは人の側で持つ

外に任せるときに渡さない3つ

渡さないもの	理由	守れているか
管理者権限	メンバーを増やす力そのものを渡すことになる	
お支払い方法の変更	請求の主導権を手放すことになる	
アカウント削除ができる状態	削除は元に戻せない	

代行を頼むときは運用担当者で足ります。足りないと言われたら、具体的にどの操作のためかを聞きます。本当に管理者権限が要る操作なら、その作業のときだけ一時的に上げて、終わったら戻します。**契約が終わったら、その日のうちに削除します。**

運用の3つの決まり

#	決まり	うちの担当
1	配信する前に、誰かがもう1人見る テスト配信を必ず別の人の端末にも送る。誤配信は取り消せない	
2	設定を変えたら、変えた人がその日のうちに共有する あいさつメッセージや応答設定は、変わったことに誰も気づかないまま何週間も動き続ける	
3	四半期に1回、権限の一覧を開く 辞めた人、異動した人、契約が終わった外注先が残っていないかを見る。5分で終わる	

四半期ごとの権限の点検表

時期	見た日	管理者は2人以上か	辞めた人、外注先は残っていないか	外した人
1～3月				
4～6月				
7～9月				
10～12月				

外注先に渡した権限の記録

外注先	渡した権限	一時的に上げた日と理由	戻した日	契約終了日	削除した日